

火災予防の大切さにふれよう

消防では、火災を予防し、被害を少なくするための広報活動や防火指導などを行っています。
3月1日(金)～7日(木)は、春の火災予防運動の実施期間です。空気が乾燥して火災が発生しやすい時期に備えて、皆さんの職場や団体などでも通報、初期消火避難誘導など消防訓練を実施しましょう。

子どもへの防火防災活動

防火に関するさまざまなイベントを開催し、幼少期から防火に対する意識を持ってもらえるよう支援します。



地域の祭りに参加することもあります。



幼稚園や保育所で園児と触れ合い、消防を身近に感じてもらいます。



企業・団体への防火防災活動

消火、通報、避難など、火災が発生した際の訓練に消防職員が立ち合い、指導を行います。



消火方法や通報要領を指導します。

新入社員が仲間入りする新年度には、ぜひ実施してください。

水消火器などの資器材を貸し出します。訓練内容は、気軽に相談してください。



圏予防課 指導係 ☎42-3951

まだある！火災予防の取り組み

建物への消防設備の設置指導、事業所・危険物施設などへの立入検査も実施しています。

法令どおりに消防用設備が設置され、維持管理されているか。また、火災が起こらないように防火管理業務が適正に行われているかを検査します。

安芸高田市消防本部・安芸高田消防署 ☎42-0931・お太助フォン 42-3952 ☎47-1191



自転車安全利用五則を守りましょう

2022年11月1日(火)に「自転車安全利用五則」が改正されて1年以上が経過しましたが、皆さんは守っていますか。いま一度、自転車の安全利用について考えてみましょう。



自転車安全利用五則

1 車道は原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先



2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認



3 夜間はライトを点灯



4 飲酒運転は禁止



5 ヘルメットを着用



安芸高田警察署 ☎47-0110 / 危機管理課 ☎お太助フォン 42-5625

安芸高田警察署メルマガ 身近な犯罪情報などをタイムリーに配信しています(右のQRコードから登録できます)



ハイ! スクール

吉田高校と向原高校の特色ある活動をシリーズで紹介します。

吉田高校

地域課題解決に向けた主体的な学びの集大成

12月13日(水)、「第15回学習成果発表会」を開催。保護者37人が観覧に訪れ、市内中学校で265人がライブ配信で鑑賞しました。発表内容は、探究型学習の成果を地域社会にどう生かすかについて。1~2年生は1年間のまとめを、3年生は探究的な学びの総括を発表しました。講評いただいた広島県教育委員会からは、「研究内容に工夫があり、説明もレベルが高い」「“探究の木”がしっかりと育っている印象を受けた。これからさらに幹を伸ばしてほしい」と高い評価をいただきました。

研究成果をまとめるにあたり、データを日頃から蓄積しておくことが大切だと感じました。今回の経験を今後に活かしていきたいです。(檜山さん)



アグリビジネス科 野菜園芸研究グループ 3年 檜山 真郷さん 天野 晴さん 下岡 千紘さん

授業で試行錯誤しながらミニチンゲン菜を栽培し、小中学校の給食に使ってもらえたことがうれしかった。自然の大切さと厳しさを感じました。(天野さん)

数学で学んだパワーポイントの使い方を資料作りに生かした。ギリギリまでデータを集めてしまい、発表の練習をあまりできなかったのが反省点です。(下岡さん)



「人と環境に優しい持続可能な野菜生産を目指して」をテーマに発表。

自分の考える「豊かさ」の定義は、本当に地域の良さを引き出せるものなのか…。考えるほど難しく、大学進学後も引き続き学んでいきたいテーマです。また、先に考察し、仮説を立てた上で研究を進めることが大事だと思いました。



地域創造ゼミ 3年 末光 志帆さん



「地域資源の活用は地域を豊かにするの」をテーマに発表。

広島県立吉田高等学校 吉田町吉田719-3 ☎42-0031

X(旧Twitter)